

【発達障害者支援検討会 令和5年度活動報告（令和6年1月現在）】**1. 発達障害者支援検討会の開催 5回開催（年4回開催予定）**

- ・支援者のケアマネジメント力向上やネットワークの構築を目的とする。
- ・今年度は発達障害者からの相談で、就労先以外の繋ぎ先としてどのような機関があるのか、また支援機関に繋がらなかった理由について調査してみる。

2. 障害者相談センターへの聞き取り調査

日 時：令和5年7月12日

目 的：就労支援事業所以外の繋ぎ先として地域活動支援センターへつないだものの利用に至らなかった理由を抽出していく。

- 主な意見：
- ・地域性の問題。エリア内に地域活動支援センターがないため、通所となった際に利用が難しい。
 - ・事業所内で自由時間をどのように過ごしてよいのかわからない。
 - ・「事業所に通うのであれば収入を得たいから」と就労支援事業所を希望。
 - ・利用希望があっても送迎がないため利用できない。
 - ・見学した際に利用者の様子を見て雰囲気引いてしまった。

3. 地域活動支援センターへの聞き取り調査

日 時：令和5年9月

目 的：日常にかかわりのある支援者の方々が感じている思いや、直面している課題について聞き取りを行い、地域課題を抽出していく。

調査機関：地域活動支援センター広場そよかぜ
地域活動支援センターてくとこせと
アートセンター画楽
発達障害者就労支援センターMIRAIZ

- 主な意見：
- ・発達障害者だから〇〇へ繋ぐということは考えず話を聞いて繋いでいる。
 - ・人とかかわることは苦手だが、誰かとかかわる場所で過ごしたい。同じような障害のある人と関わりを持ってみたいとの相談もある。
 - ・仕事・居場所などの相談時、発達障害者は地域コミュニティの中にいるため、当事者のネットワークも大事にしている。
 - ・聞き取り調査を行い、居場所の確保や支援者の理解促進、送迎等の課題が把握できた。

【発達障害者支援検討会 令和6年度活動計画（案）】

1. 発達障害者支援検討会の開催 年6回開催（隔月開催）

2. 令和5年度実施した聞き取り調査結果を地域活動支援センターにフィードバックする

地域活動支援センター間，横の連携についてニーズの確認を行う

3. 就労検討会を通して，発達障害者の対応で支援者が困っていることについて，就労支援事業所にヒアリングを行ってみる。

就労事業所の対象は，次回以降の検討会で協議していく